

あなたがえらぶ研究課題

問1

地球環境問題を解決するために、大学や民間企業、研究所では、多くの研究者がさまざまな課題の研究に取り組んでいます。このような研究を行うには、観測や実験、調査、研究スタッフの雇用などに多額のお金が必要です。

こうした研究費をまかなう財源のひとつに、国民が納めた税金があります。ただし、研究費に支出できる税金は限られているため、複数ある研究課題のうち、どの研究課題に優先的に研究費を支出するかを決めなければなりません。

あなたは、どの研究課題に優先的に税金を投入すべきだと思いますか？

※別紙のテーマAとBの中から それぞれ3つまで 選んでください（次の枠の中に研究課題番号を最大3つ記入してください。順番は気にしなくて結構です）。

テーマA		

テーマB		

問2

現在、わたしたちは多くの地球環境問題を抱えており、これらの問題を放置しておくと、何世代にもわたって影響が続く可能性があります。

たとえば、いまから 100年後のこと を考えてみましょう。そのときも、現在の地球環境問題のうちのいくつかは未解決のままかもしれません。100年後の人たちは、「あのとき解決に向けて取り組んでくれればよかったのに」と考えたり、「あのとき解決に向けて取り組んでくれてよかった」と考えることで、あなたたちの世代を責めたり感謝したりするでしょう。

このような将来世代のことを考えたとき、あなたは、どの研究課題に優先的に税金を投入すべきだと思いますか？

※別紙のテーマAとBの中から それぞれ3つまで 選んでください（次の枠の中に研究課題番号を最大3つ記入してください。順番は気にしなくて結構です）。

テーマA		

テーマB		

テーマA：温暖化の予測・影響・適応・緩和

- 1 20~100年後の温暖化とその影響を予測する手法は何か？
- 2 温暖化と海面上昇の関係を、地域ごとにどのように多面的に評価するか？
- 3 水や土地といった地球環境の変化や、陸上・海中で起きている生態系の変化は、温暖化とどのように影響し合っているか？
- 4 地球温暖化の水資源への影響は何か？
- 5 生物資源・生態系と温暖化にはどのような関連があるか？
- 6 気候変動は農業に多大な影響をもたらすが、小規模な農業に対する影響をなるべく小さくし、またその影響から回復する力を強めるにはどうすればよいか？
- 7 気候変動と大気汚染問題の統合的解決をどう実現するか？
- 8 日本列島は変動帯に位置しており、気候変動に伴う災害の規模が大きくなりやすいが、災害を予測し、また被害からの回復力を高めて持続可能な生活圏を作るにはどうすればよいか？
- 9 温暖化対策として、植林・植生を増加・管理する方法は何か？
- 10 広い視野に立ったCO₂排出削減の方法は何か？（例：家電製品を長く使うのと、エネルギー効率の高い製品へ買い替えるのとでは、どちらが環境に優しいのか）
- 11 どのような社会制度が最もCO₂の排出が少ないのか？
- 12 CO₂の排出量削減などの温暖化対策の国際制度にはどれくらい有効性があるのか？
- 13 さまざまな国が連携しながら、CO₂の排出権取引や炭素税といった「カーボン・プライシング」に取り組むことは、温暖化対策としてどれくらい有効か？ また、CO₂に価格をつけることで、経済にどのような影響があるか？
- 14 砂漠化を防止するためにはどうすればよいか？

テーマB：リテラシー・対話・意思決定

- 15 市民の環境問題に関する情報の活用力を向上し、行動を変えるためには、どのような環境学習が必要か？
- 16 環境問題について高い意識をもったジャーナリズムをいかに育成するか？
- 17 環境やエネルギー問題について、感情論ではない論理的な意見交換や、効果的な対話をどうすれば行えるか？
- 18 環境に良い商品の普及にあたって、価格や情報提供がどのように影響するのか？ 国による規制・支援策がどれだけ効果的なのか？
- 19 環境問題に関して市民の意識改革や行動を促すには、市民にどのような情報を開示し、どのように提供すればよいか？
- 20 土壌、水質、大気汚染等が起こった際の風評被害を防ぐには、どのようなデータと情報が必要か？
- 21 汚染による健康へのリスクを、どのように市民に伝えるのか？
- 22 将来起こりうる脅威やリスクを早期に見通すためには、どのようなデータ集積・分析、データインフラの構築、データマネジメントを行えばよいか？
- 23 地球観測データをどのように利活用し環境保全につなげるか？
- 24 国際レベルでの環境問題における意思決定はどのように行われるか？
- 25 女性やマイノリティ、声を上げない多数派であるサイレントマジョリティや将来世代といった、多様な立場からの意見を取り入れながら、環境政策の意思決定を行うにはどうすればよいか？
- 26 さまざまな科学者が多様なアプローチで地球環境問題に関わる研究をしているが、異なる研究分野が協力して生み出した成果を社会へ還元し、逆に社会からの意見をまた研究に生かすようなサイクルをどうやって作るか？
- 27 福島原発事故の経験から何を学び、伝えるべきか？